

④加賀市国民健康保険保健事業実施計画（後期計画）の策定について

国民健康保険保健事業等実施計画とは

国民健康保険保健事業等実施計画は、「国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）」及び「国民健康保険特定健康診査等実施計画」を一体的に策定したものです。それぞれの計画の概要は下記のとおりです。

【 国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画) 】

「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」に基づき、国民健康保険被保険者の健康の保持と増進を図ることを目的として、健康・医療情報を活用してP D C A（計画・実施・評価・改善）サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施をするための事業計画です。

【 国民健康保険特定健康診査等実施計画 】

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、保険者が健康の維持・向上を図り、生活習慣病の発症や重症化の予防を行うことを目的として、特定健康診査や特定保健指導の実施方法や成果に関する目標等について定めた計画です。

計画名	H20-24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
保健事業実施計画 (データヘルス計画)				第1期計画			第2期計画 (前期計画)		第2期計画 (後期計画)				
特定健康診査等 実施計画	第1期計画		第2期計画				第3期計画 (前期計画)		第3期計画 (後期計画)				

見直し

第2期計画(前期)における優先すべき課題

改善項目	中長期的な目標の達成	・脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少
	短期的な目標の達成	・高血圧の改善 ・脂質異常症の減少
	介護の状況	・第2号被保険者要介護認定者数の減少
悪目化	短期的な目標	・糖尿病有病者の増加 ・メタボリックシンドロームの増加
課題	40～60代対策	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病やメタボリックシンドロームが改善されていない ・60代での医療費が高額な虚血性疾患や介護になる原因である脳血管疾患の発症が高く、健診を受けていない割合が高い ・特定健診受診率が低い

◆市の成果目標◆

中長期的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・虚血性心疾患、脳血管疾患の総医療費に占める割合の減少、糖尿病性腎症による新規透析者の割合の減少 ・1人あたり医療費の伸びの抑制 ・（入院・入院外の割合のうち）入院費割合の減少
短期的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の減少 ・健診受診者を増やす

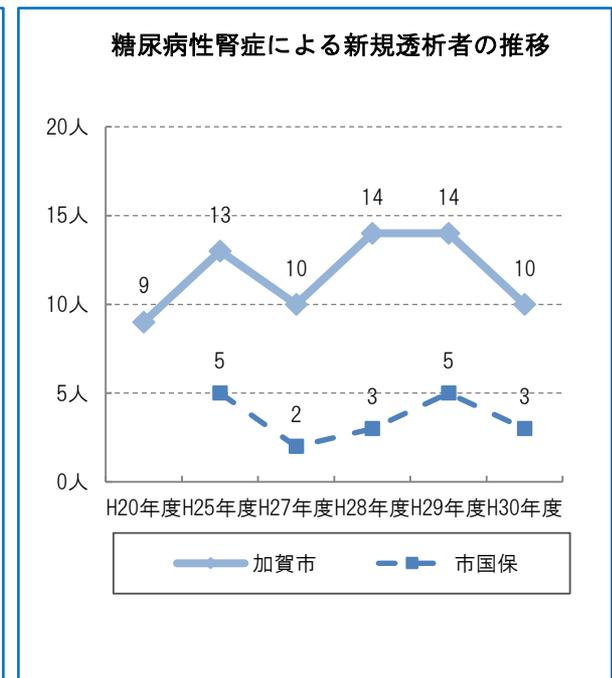
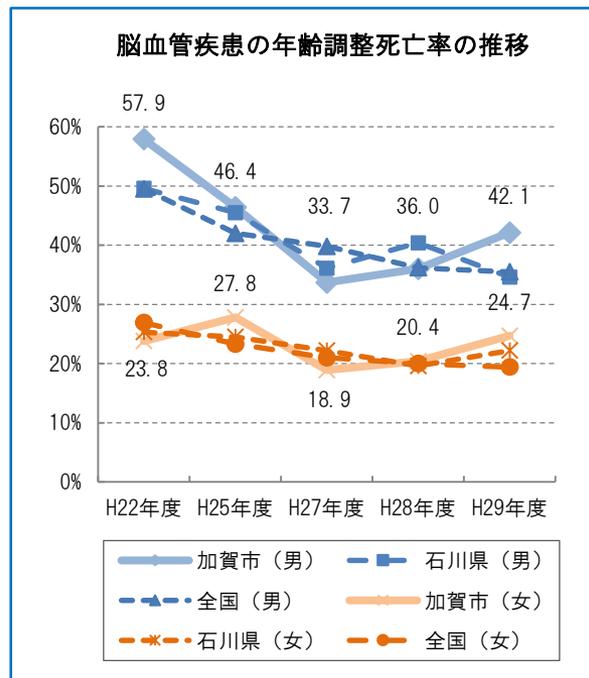
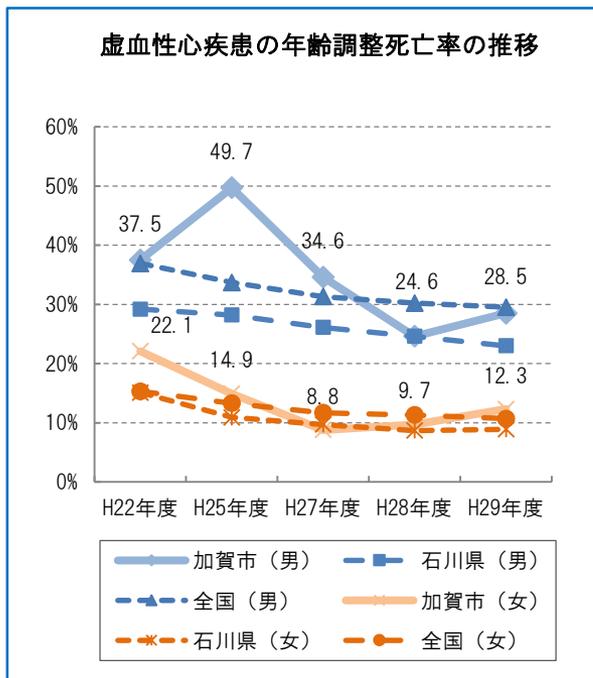
目標達成のための取組

対策名	事業概要	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
特定健診受診率の向上対策	40歳・65歳無料化	65歳無料開始	→					
	レディース健診デー	事業開始	→					
	健診等検査データ提供	事業継続	→					
	未受診者勧奨通知・電話・訪問	事業継続	→					
	医療機関向け健診説明会	事業継続	→					
	保健推進員協議会委託	被保者の健康づくり	→					個別未受診者勧奨
	KAGA健幸ポイント			事業開始	→	個別通知に同封健幸ポイントの通年化健診データ改善に40ポイント進呈	→	
高齢者部門と連携した検査データ提供				→	brunchからの提供勧奨委託	→	介護予防チェックリスト活用	
シンドローム対策 メタボリック	初回面接分割実施(医療機関・集団)					5医療機関	6医療機関	
	特定保健指導未利用者対策							
	専任者の配置	事業継続	→					
	窓口や電話による利用勧奨	事業継続	→					
	食体験メニュー			1店舗	2店舗	→		
	運動施設利用券	11医療機関		4施設	→	3施設	→	
	血糖自己測定器の活用事業					事業開始	→	
禁煙治療費助成		→						
重症化予防対策	要医療判定値者への受診勧奨事業	事業継続	→					
	医療機関と連携した保健指導	事業継続	→					
	糖尿病管理台帳による継続	事業継続	→					
	定例糖尿病予防相談					事業開始	→	
	加賀市糖尿病協議会との連携	事業開始	→					
	事例検討会	事業継続	→					
	治療中断者対策					事業開始	→	

第2期計画(前期計画)の評価①

- 虚血性心疾患の年齢調整死亡率をみると、男女ともに減少傾向にあり、平成29年度時点では、男性は国より低く、女性は県・国より高い状況です。
- 脳血管疾患の年齢調整死亡率をみると、男女ともに平成27年度以降増加しており、平成29年度時点では、男女ともに県・国より高い状況です。
- 糖尿病性腎症による新規透析者数をみると、年間9～14人で推移しています。

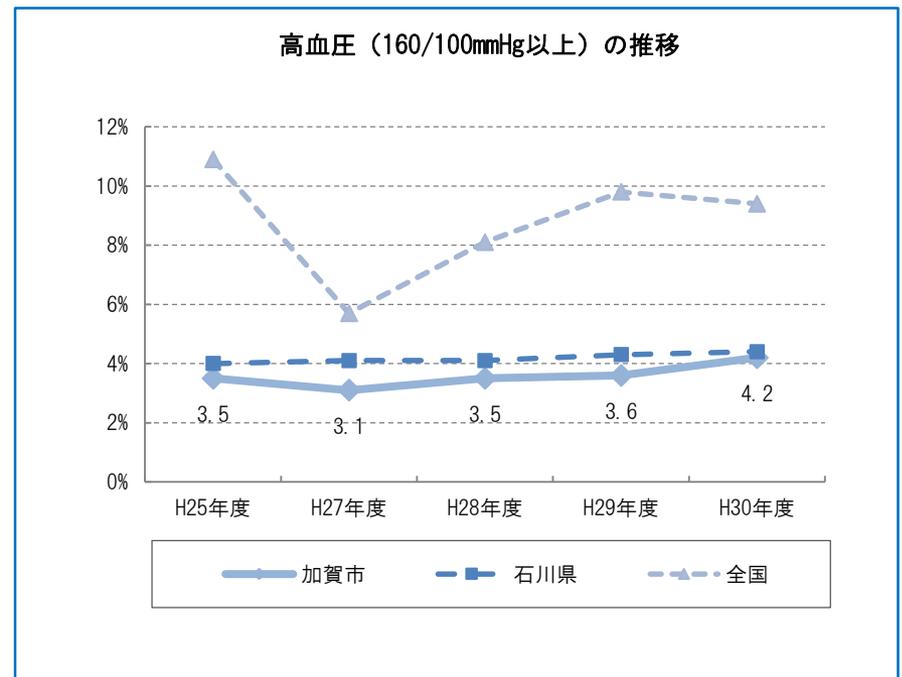
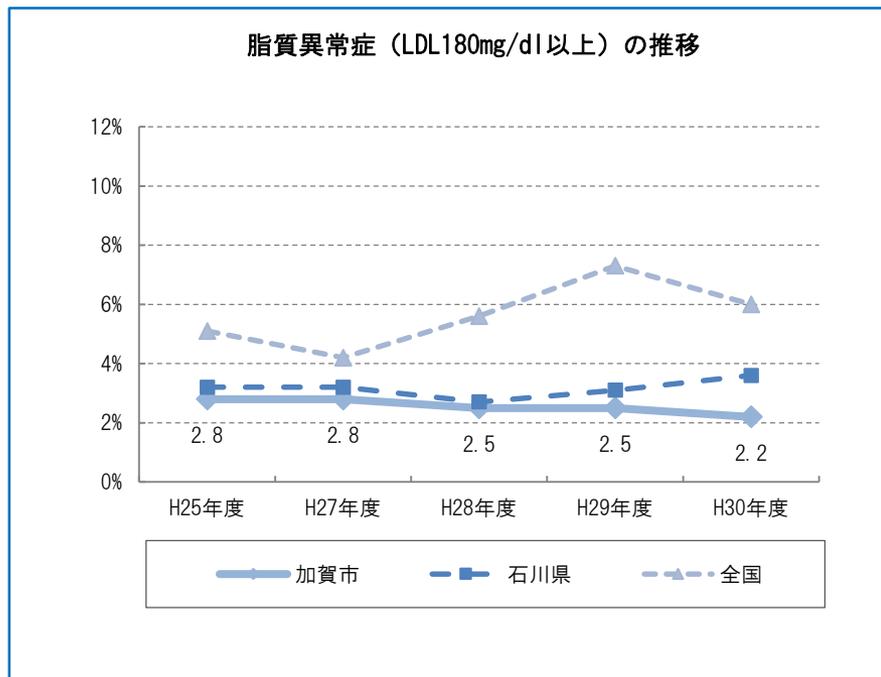
【 中長期的な目標 】



第2期計画(前期計画)の評価②

- 脂質異常症（LDL180mg/dl以上）は減少傾向にあり、平成30年度時点では、2.2%と県・国より低い状況です。
- 高血圧（160/100mmHg以上）は増加傾向にあり、平成30年度時点では、4.2%と県・国より低い状況です。

【 短期的な目標 】

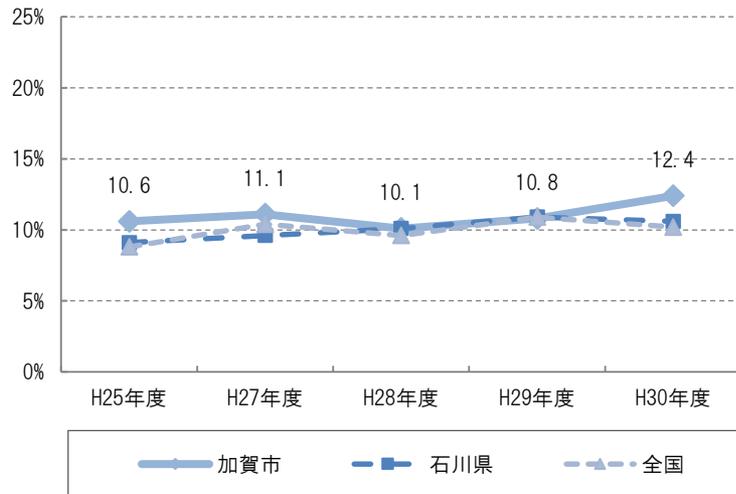


第2期計画(前期計画)の評価③

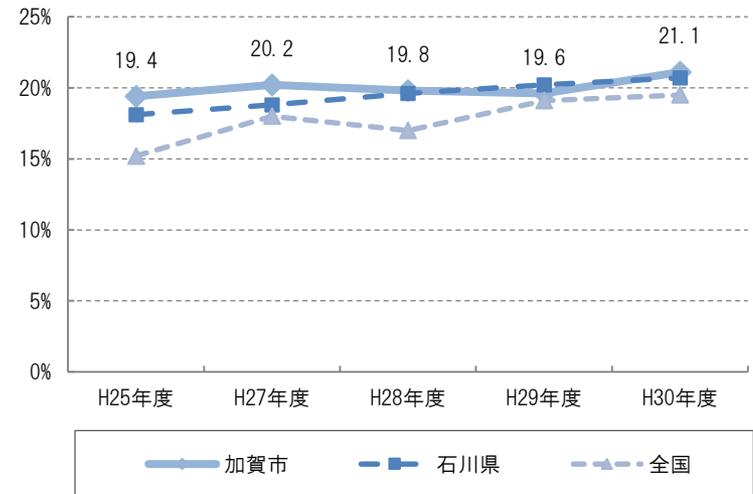
- 糖尿病有病者（HbA1c6.5%以上）は増加傾向にあり、平成30年度時点では、12.4%と県・国より高い状況です。
- メタボリックシンドローム該当者は増加傾向にあり、平成30年度時点では、21.1%と県・国より高い状況です。

【 短期的な目標 】

糖尿病有病者（HbA1c6.5%以上）の推移



メタボリックシンドローム該当者の推移

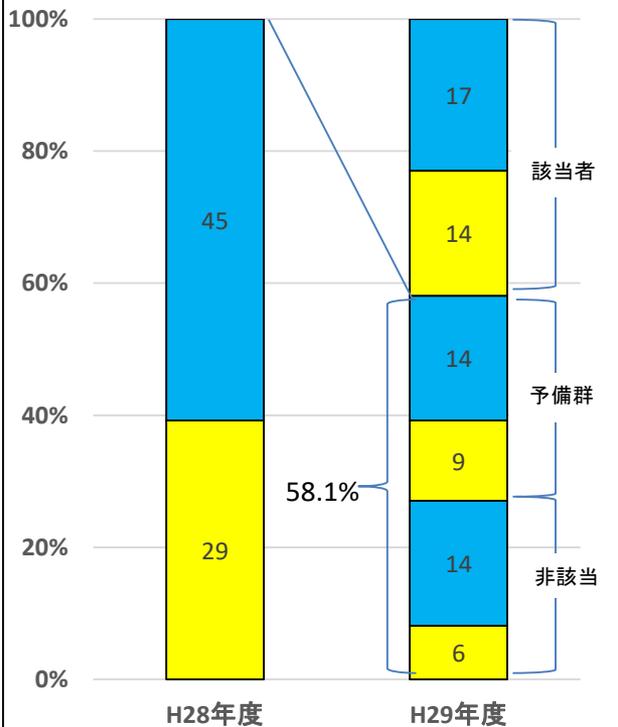


第2期計画(前期計画)の評価④

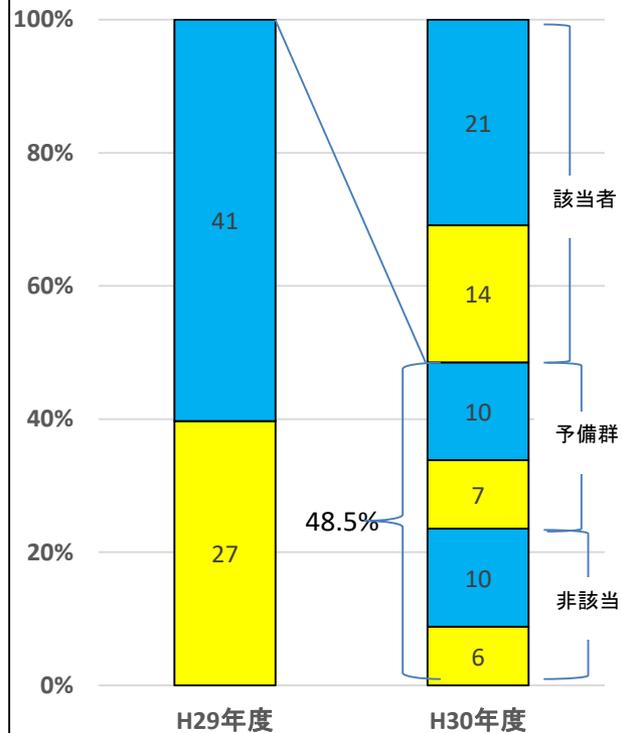
- メタボリックシンドローム該当者のうち、特定保健指導終了者は、次年度の特定健診で約4～6割が改善しています。

【 短期的な目標 】

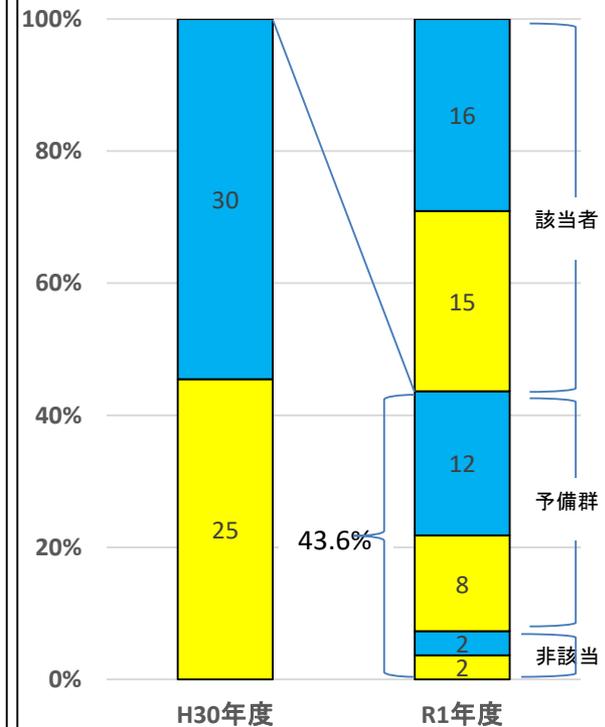
メタボリックシンドローム該当者(積極的・動機付け支援終了者)における次年度の改善状況(H28-H29)



メタボリックシンドローム該当者(積極的・動機付け支援終了者)における次年度の改善状況(H29-H30)



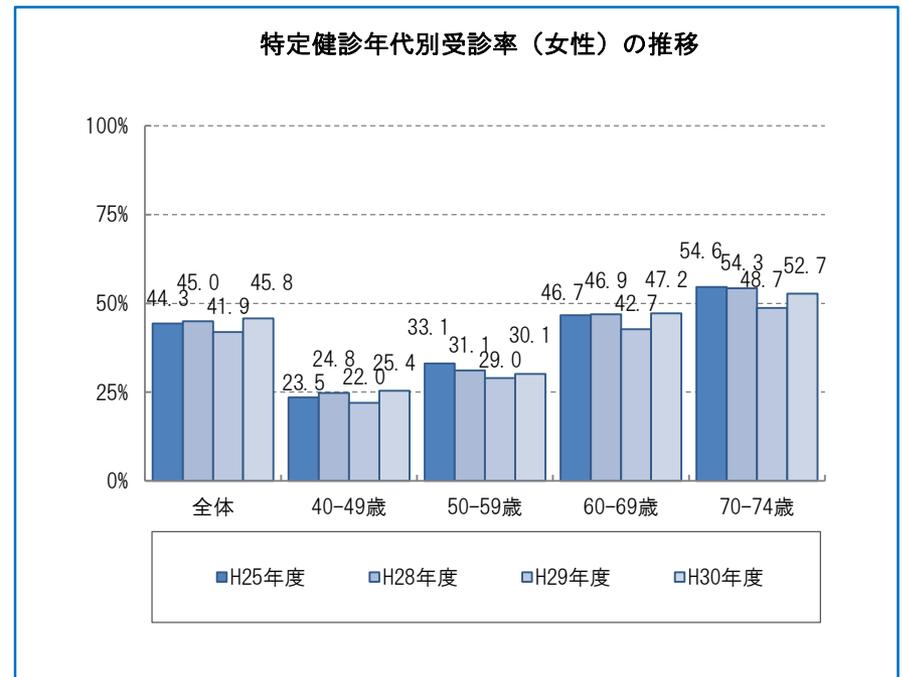
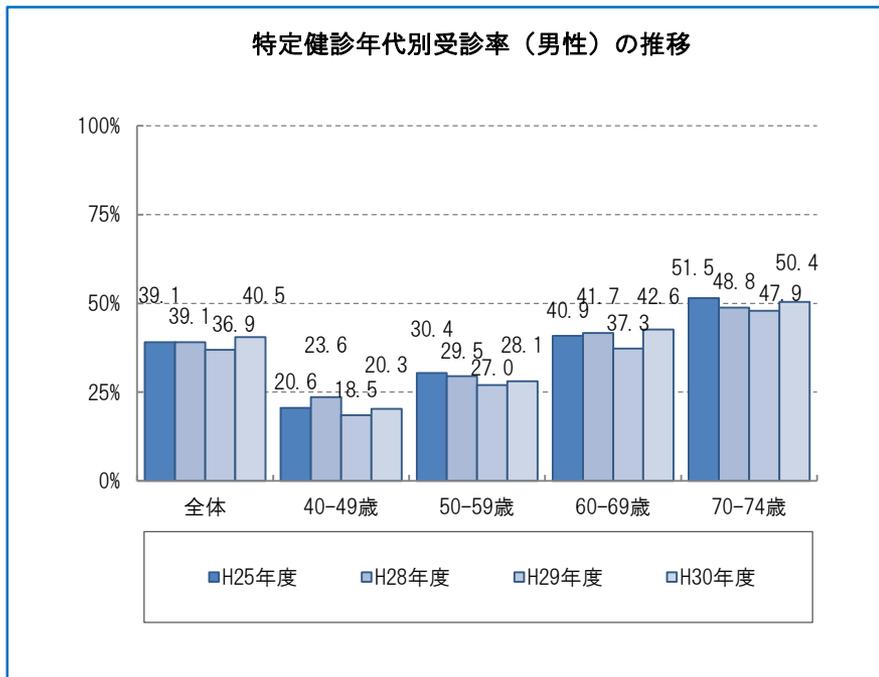
メタボリックシンドローム該当者(積極的・動機付け支援終了者)における次年度の改善状況(H30-R1)



第2期計画(前期計画)の評価⑤

- 特定健診受診率をみると、全体では男女とも横ばいとなっています。
- 年代別では、男女とも加齢に伴い増加傾向にあり、平成30年度時点では、40～49歳は約2割（男性：20.3%、女性：25.4%）であるのに対して、70～74歳では約5割（男性：50.4%、女性：52.7%）となっています。

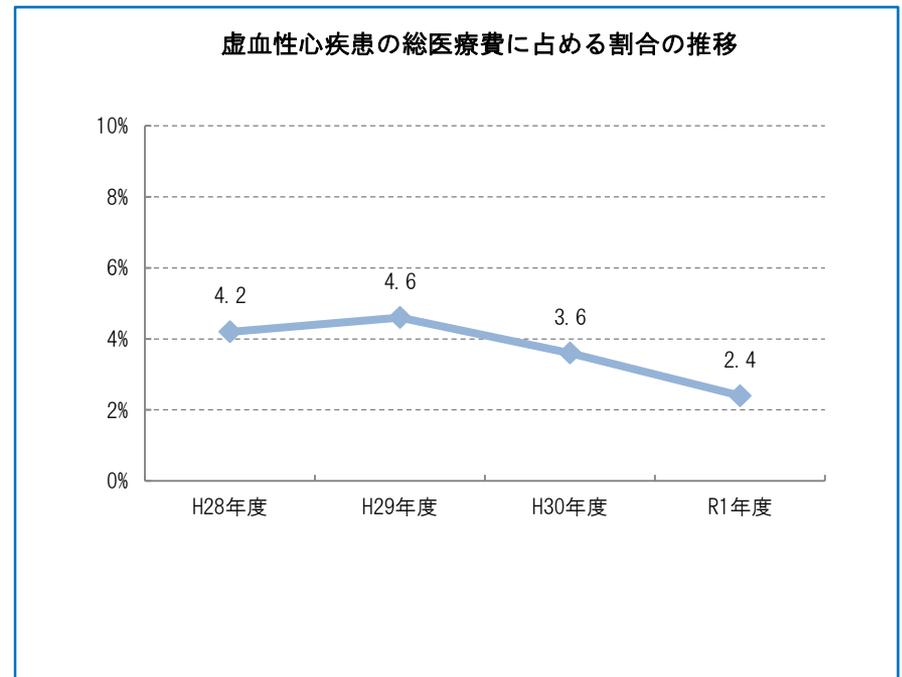
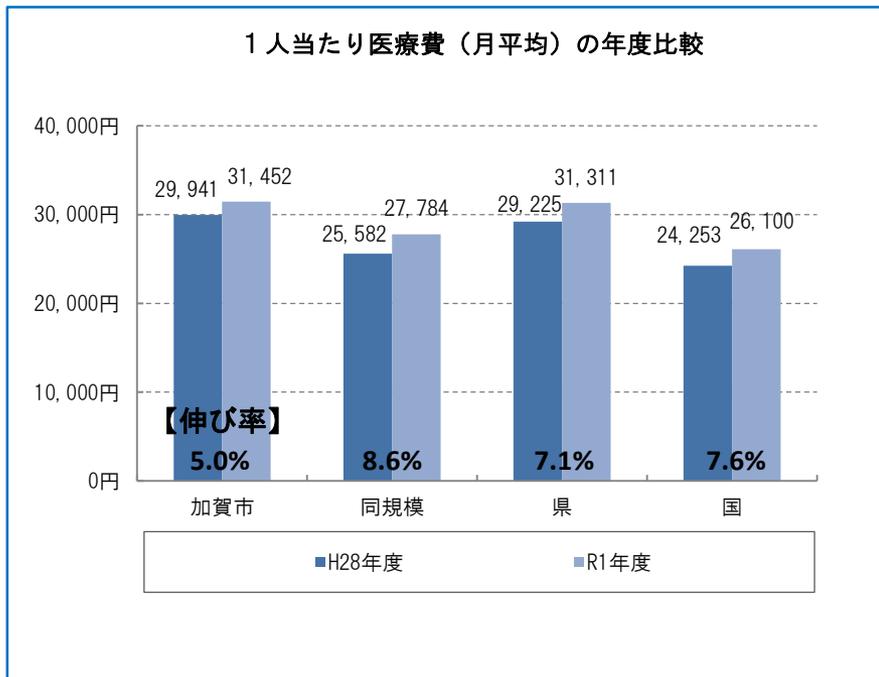
【 短期的な目標 】



第2期計画(前期計画)の評価⑥

- 1人当たり医療費(月平均)は増加しており、令和元年度時点では、31,452円と県・国より高い状況です。
一方で、平成28年度からの伸び率をみると、5.0%と県・国より低い状況です。
- 虚血性心疾患の総医療費に占める割合は平成29年度以降減少しており、令和元年度時点では、2.4%となっています。

【 中長期的な目標 】



第2期計画(前期計画)の評価のまとめ(案)

短期的な目標

- ・糖尿病有病者、メタボリックシンドローム該当者は増加傾向にあり、改善がみられない。
- ・メタボリックシンドローム該当者のうち、特定保健指導終了者は、次年度の健診で4～6割が改善がみられた。
- ・特定健診の受診率は伸び悩んでおり、男女共に40歳代の若い世代の受診率が低い状況となっている。

長期的な目標

- ・虚血性心疾患の年齢調整死亡率は男女共に減少傾向にあるが、女性は国県よりも高くなっている。
- ・脳血管疾患の年齢調整死亡率は、男女共に増加傾向にあり、県・国より高くなっている。
- ・糖尿病性腎症による新規透析者数は横ばいで推移しているが、国保は低い。
- ・1人当たりの医療費は増加傾向にあり、国・県よりも高いが、伸び率は県・国より低くなっている。
- ・虚血性心疾患の総医療費に占める割合には減少傾向がみられる。

※今後はさらなる医療費分析や介護・後期医療分析を進めていく。

加賀市国保保健事業等実施計画中間評価事業

加賀市国保保健事業等実施計画（データヘルス計画）とは

- 医療レセプト・健診・介護情報等のデータ分析に基づき、保健事業を効果的・効率的に実施し医療費適正化を図るための事業計画（計画期間：平成30年度～令和5年度）
- これまでは⇒**国保データ**中心のデータ分析
- 令和2年度見直し⇒**国保データ**・**後期高齢者の健診**や**医療データ**・**介護データ**の分析を行うことで、今後の効果的かつ効率的な保健事業の展開方針を検討する。

- 【委託業務】
- (1) 健診、医療、介護データの処理・分析
 - (2) 分析データからの計画見直し業務 など

《事業実施の効果》

- ①後期高齢者医療費・介護給付費の適正化
- ②制度ごと（各計画）のすり合わせ（整合性）による効果的な保健事業の実施
- ③様々な健康課題（生活習慣病・フレイル）を抱えている対象者への保健指導の実施による重症化予防

保健事業等実施計画（後期計画）の構成案

前期計画（現行計画）	
第1章	保険事業実施計画（データヘルス計画）の基本的事項
1	背景・目的
2	計画の位置づけ
3	計画期間
4	関係者が果たすべき役割と連携
5	保険者努力支援制度
第2章	第1期計画に係る評価（健康課題の明確化）及び考察
1	第1期計画の概要
2	第1期計画の成果目標の達成状況
3	本市の概況
4	健康・医療等情報の把握と分析
5	第1期計画における評価及び考察
6	第2期計画における目標の設定
第3章	第3期特定健康診査等実施計画
1	第2期特定健康診査等実施計画の評価と考察
2	第3期特定健康診査等実施計画について
3	目標値の設定
4	特定健康診査及び特定保健指導の対象者数の見込み
5	特定健康診査・特定保健指導の実施方法
6	個人情報の保護
7	記録の保存等
8	特定健康診査等実施計画の公表・広報
9	特定健康診査等実施計画の評価・見直し
10	特定健康診査等の円滑な事業実施を確保するための方策
第4章	保健事業の内容
1	保健事業の方向性
2	保健事業の実施
3	重症化予防の取組
4	その他の保健事業
5	適正化受診における事業
6	ポピュレーションアプローチ
第5章	地域包括ケアに係る取組及びその他の留意事項
第6章	計画の評価・見直し
第7章	計画の公表・周知及び個人情報の取り扱い
参考資料	



後期計画	
第1章	保険事業実施計画（データヘルス計画）の基本的事項
1	背景・目的
2	計画の位置づけ
3	保険者努力支援制度
4	計画期間
5	関係者が果たすべき役割と連携
6	中間評価の方法
第2章	現状
1	本市の概況
2	健康・医療・介護等情報の把握と分析（国保・後期）
第3章	中間評価の結果
1	第2期前期計画の成果目標の達成状況
2	第2期前期計画における評価及び考察
第4章	第3期特定健康診査等実施計画
1	第3期特定健康診査等実施計画について
2	目標値の設定
3	特定健康診査及び特定保健指導の対象者数の見込み
4	特定健康診査・特定保健指導の実施方法
5	個人情報の保護
6	記録の保存等
7	特定健康診査等実施計画の公表・広報
8	特定健康診査等実施計画の評価・見直し
9	特定健康診査等の円滑な事業実施を確保するための方策
第5章	保健事業の内容 ※一体化について記載する。
1	保健事業の方向性 体系図記載 ←健康応援プランとの整合性を図る。
2	保健事業の実施
3	重症化予防の取組
4	その他の保健事業
5	適正化受診における事業
6	ポピュレーションアプローチ
第6章	地域包括ケアに係る取組及びその他の留意事項
第7章	計画の評価・見直し
第8章	計画の公表・周知及び個人情報の取り扱い
参考資料	

第2期計画(後期計画)策定スケジュール(案)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
作業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ●第2期計画(前期計画)の評価 <ul style="list-style-type: none"> ●更なる健康課題の把握と分析 ●成果目標の達成状況・考察 ●後期高齢者の健康課題の把握と分析(介護の状況・地区圏域別等) ●9月下旬後期計画素案作成 ●10月～12月後期計画素案内容検討 ●1月下旬最終後期計画書案作成 ●3月最終案修正及び公表 									
国保運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ●第2回(8/5) 計画(概要・前期の取組からの現状と分析) ●第3回(12/) 計画素案提示 → 計画修正 意見聴取 ●第4回(2/) 計画最終案提示・意見聴取 ●パブリックコメント ●答申 ●計画公表 									